

申込期限

10月18日（金）

試験日

一般の部・ジュニアの部

11月17日（日）

10:00～

【会場】鹿屋女子高校

例題にチャレンジ！

- (1) 郷之原町の榎崎遺跡では旧石器時代の石器が見つっていますが、このことから鹿屋市にはおよそ何年前から人々が生活していたと考えられているでしょうか？
ア. 約2万6,000年前 イ. 約2万年前 ウ. 約1万5,000年前 エ. 約1万年前
オ. 5,000年前
- (2) 鹿屋市では農業が盛んに行われていますが、農業産出額が最も多い品目は何でしょうか？
ア. さつまいも イ. 茶 ウ. じゃがいも エ. ピーマン オ. キャベツ
- (3) 鹿屋市のPRキャラクター「かのやカンパチロウ」の市役所での役職は何でしょうか？
ア. 鹿屋市PR特命主任 イ. 鹿屋市PR特命係長 ウ. 鹿屋市PR特命課長
エ. 鹿屋市PR特命部長 オ. 鹿屋市PR特命大使

※答えはこのページの右下に記載

かのや ふるさと 検定

皆さんは、鹿屋市のことをどれくらい知っているでしょうか？
私たちが普段何気なく暮らしている地域のことは、知っているよう
で意外と知らないもの。今回は、今年から実施される「かのや
ふるさと検定」についてご紹介します。

問市生涯学習課 ☎ 0994-31-1138

東川隆太郎先生による 一般向け講座



「かのやふるさと検定」の実施に合わせて、本市の歴史等
を深く知ってもらうために、かのや風土記を基本にした、
一般向け講座を開催します。

●日時

期日	時間
9月18日（水）	14:00～16:00
9月19日（木）	14:00～16:00
10月20日（日）	14:00～16:00
10月22日（火）	19:00～21:00

●場所

- 対象者 かのやふるさと検定で一般の部を受検する人
- 講師 東川 隆太郎 氏（NPO 法人まちづくり地域フォー
ラム・かごしま探検の会代表理事）
- 受講料 無料 ※テキストとなるかのや風土記は各自準備
- 申込 各講座前日までに市生涯学習課まで連絡又は専用
フォームから申し込み

かのやふるさと検定



- 日時 11月17日（日） 10:00～
- 場所 鹿屋女子高校
- 受検区分等

受検区分	受検資格	検定時間	検定方法
一般の部	小学5年生以上	60分	50問5肢択一
ジュニアの部	小学5・6年生 ・中学生	20分	20問3肢択一

- 出題範囲 「かのや風土記」を基本とし、その他鹿屋
市に関するタイムリーな時事等から出題
- ※かのや風土記は、市ホームページ・かのや市電子図書
館で閲覧可能
- 受検料 無料
- 申込 10月18日（金）までに市生涯学習課、各地区
学習センターに申込書を提出又は専用フォームから申
し込み
- ※申込書は市生涯学習課、各地区学習センターに有り
※合格者の中から抽選で鹿屋市特産品セット等をプレゼ
ント

「かのやふるさと 検定」の目的

「かのやふるさと検定」は、
鹿屋の歴史をはじめ、文化・
自然・生活・風土などを総合
的に学ぶことで学習活動の一
環となるのはもちろん、鹿屋
の魅力を再発見し愛着を持っ
てもらうことを目的に、今年
から実施する検定です。また、
本市を訪れる人々に地域の魅
力を紹介できるような人材を
育成することで、地域活性化
を図ることも目的としていま
す。

「かのやマスター」 を目指して

検定では、令和5年に発行
された「かのや風土記」に掲
載されている鹿屋市の文化・
自然・生活・風土に関する設
問のほか、本市に係る時
事問題などが出題され、90点
以上獲得した人を1級、80点
以上を2級、70点以上を3級
に認定します。

また、一般の部で1級を獲
得した人には「星」が授与さ

れ、この星を3つ集めた人を
「かのやマスター」として認
定します。「かのやマスター」
には、地域の案内人として生
涯学習講座やイベントの講師
として活躍していただく予定
です。

かけがえのない ふるさとに愛着を

私たちが生まれ、もしくは
育ってきた「ふるさと」は、
忘れてはいけないう原点です。
もともと「ふるさと」である鹿
屋をよく知り、語り、その魅
力を伝えていくことが必要で
す。「かのやふるさと検定」で
より深く鹿屋を学び、地域の
案内人「かのやマスター」を
目指してみませんか。



「かのや風土記」は、
市ホームページ、かの
や市電子図書館で閲
覧可能。モノクロ版を
1,500円で市生涯学習
課、各地区学習センター
で販売しています。

